

連続研究会「平和と共生の政治学  
—国家中心主義を超えて—」  
第4回：中国共産党の派閥と江沢民・胡錦濤・習近平

日 時：2022年 7月1日（金） 10:40～12:10

場 所：ハイブリッド形式（神戸大学国際文化学研究科  
D510教室およびZOOM）

講演者：李 昊（神戸大学国際文化学研究科講師）

### 講演内容

派閥は中国政治の中心的なアクターであり続けている。本セミナーでは、中国共産党の派閥を理論的に理解するための枠組を提供し、それに基づいて、1989年の天安門事件以後の3人の総書記とその派閥に着目し、中国のエリート政治のダイナミズムを分析する。



### 講演者略歴

中国黒龍江省大慶市生まれ、広島県東広島市出身。博士（法学）、東京大学。

2022年4月より現職。専門分野は比較政治、現代中国政治、東アジアの国際関係。主要著作に『中国共産党新政治局常務委員の“プロファイリング”』日本国際問題研究所（2019）など。

お申込み：<https://bit.ly/Promis20220701-1>

※上記URLかQRコードより事前登録をお願い致します。



主催：神戸大学国際文化学研究科、国際関係・比較政治論コース  
共催：神戸大学国際文化学研究推進インスティテュート（Promis）  
お問い合わせ先：李 昊（神戸大学大学院国際文化学研究科）  
lihao@people.kobe-u.ac.jp